

(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

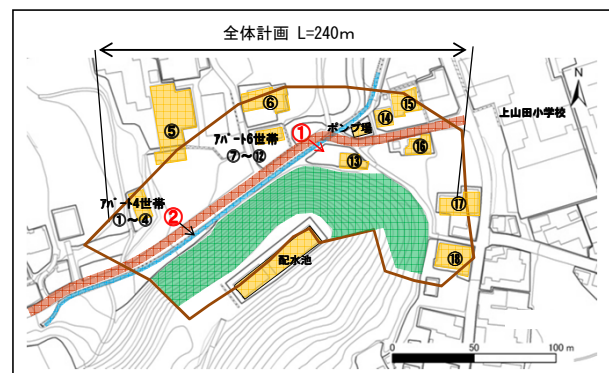
事業名		急傾斜地崩壊対策事業		路河川名等	(急)新山							
事業毎の通番		2	市町村名	千曲市	箇所名(ふりがな)	新山(あらやま)						
事業概要	事業目的	当箇所は千曲川左岸に位置し、最大高さ33m、勾配40°の急斜面であり、保全対象として人家18戸、水道施設の上山田配水池、上山田ポンプ場、市道等が存在する。対象斜面は風化による侵食も進んでいることから、斜面崩壊による人的被害の危険性が高い。このため早急に対策を講じ民生の安定を図るものである。										
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上(災害に強い地域づくり)		事業実施の根拠法令等	急傾斜地法							
	関連する事業、計画等											
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象: 人家18戸、上水道上山田配水池、上水道上山田ポンプ場、市道、砂防河川										
	着手年度	平成29年度	事業期間	4年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)						
	完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	4.1	国庫	90,000	その他	20,000	県債	81,000	一般財源	9,000
	全体事業内容(主な工種)	法面工 L=240m			200,000	90,000	20,000	81,000	9,000			
年度事業内容(主な工種)	・地形測量 1式 ・地質調査 1式 ・詳細設計 1式			15,000	6,750	1,500	6,075	675				
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	急傾斜施設整備による土砂災害特別警戒区域指定の解除										
	間接的効果(定量的・定性的)											
評価の視点	必要性	<input type="radio"/> 人家戸数 : 18戸 <input type="radio"/> 公共施設数 : 4施設 <input type="radio"/> 要配慮者利用施設の有無 : 無 <input type="radio"/> 避難場所、避難路の有無 : 無								評価	B	
	重要性	<input type="radio"/> 過去の災害履歴 : 無 <input type="radio"/> 交通遮断による地域経済への影響 : 中 <input type="radio"/> 地域防災計画上の位置づけ : 有								評価	B	
	効率性	<input type="radio"/> 費用便益比(B/C) : 4.14 <input type="radio"/> 事業期間 : 4年間(H29~H32) <input type="radio"/> 工法等の比較検討 : 無								評価	A	
	緊急性	<input type="radio"/> 斜面の高さ: 平均高さ24m Hmax33m <input type="radio"/> 斜面平均勾配: 40° <input type="radio"/> 地質: 強風化岩 <input type="radio"/> オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形: 谷地形 <input type="radio"/> 植生: 普通 <input type="radio"/> 保全対象の位置: がけ下、がけ上両方にある								評価	A	
	計画熟度	<input type="radio"/> 事業情報の共有 : 関係者以外にも周知 <input type="radio"/> 地域の取り組み: 積極的な取り組みがある <input type="radio"/> 地域の合意形成 : 事業目的の合意形成が図られている <input type="radio"/> 住民との協働: 住民関与が低い事業								評価	A	
	部意見	保全対象に人家18戸、配水池、ポンプ場等がある。斜面は風化による侵食が進んでおり地元要望も強く、早期に対策を行う必要がある。		行政改革課意見		平均高さ24mの急斜面が風化等により不安定な状況で、斜面が崩壊した場合の保全対象に人家、市道、上水道上山田配水池があることから、緊急性は認められる。				評価結果	○	総合評価

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

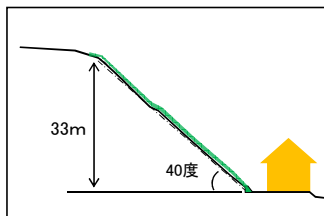
位置図



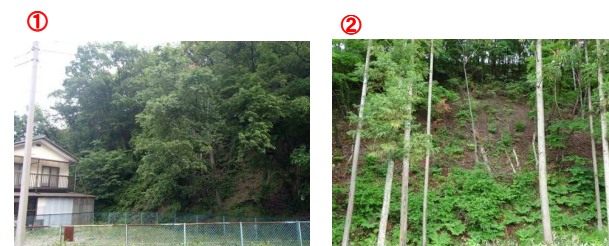
平面図



横断面図



【整備の必要性がわかる状況写真等】



保全対象

斜面状況

事業概要説明図表

事業周辺環境

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	千曲川左岸に位置し、最大高さ33m、勾配40°の急斜面であり、保全対象として人家18戸、水道施設の上山田配水池、上山田ポンプ場、市道等が存在し一部が、土砂災害防止法の特別警戒区域に入っている。		
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	例年千曲市より要望があげられている。平成27年8月千曲市地域づくり懇談会		
③事業説明等の経緯	平成19年5月土砂災害防止法説明会開催		
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	平成28年度から千曲市が市道漆原日影沢線の歩道整備に着手。		
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	詳細設計時に配慮について検討の予定。		
⑥地域活性化への影響と配慮	急傾斜地崩壊対策施設の設置による特別警戒区域の解除により、付近の土地利用の活性化が期待される。		
⑦その他	急傾斜指定地申請予定	事業代表地点の緯度経度	北緯: N 36° 27' 55.58" 東経: E 138° 08' 49.06"